

2024年（4月時点）高1生【Aテスト・Bテスト】の概要

【Aテスト】

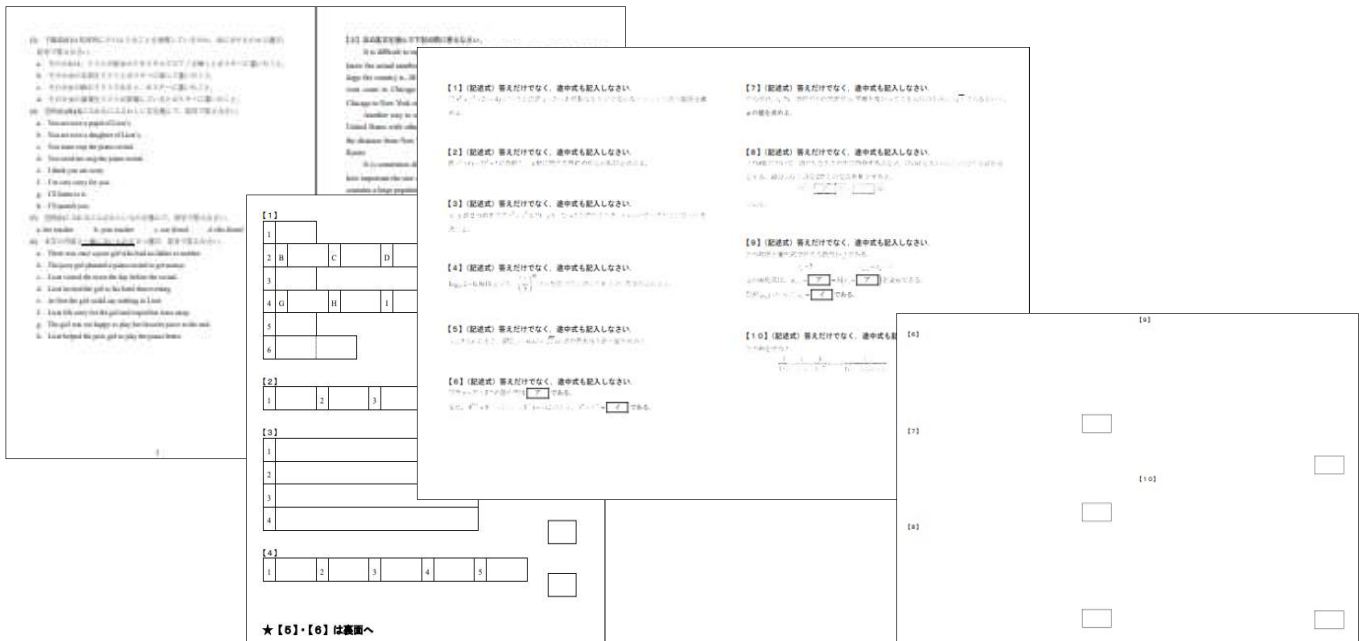
英語【想定解答時間30分】（短答式）	数学【想定解答時間30分】（短答式）
<p>■ 出題のねらい</p> <p>英語の基本的な知識（単語・熟語・文法・語法・構文）に立脚した基礎的な問題を通して、基本的な英語力を確認するとともに、お茶ゼミ/+において「どのようなクラスで授業を受講するのが適切か」を判断させていただきます。</p> <p>■ アドバイス</p> <p>ハイレベルな知識、および読解力や作文能力が求められるテストではありません。これまでの英語学習で身につけてきた内容の確認を行い、「自分が現在必要としている力は何なのか」を明確にして、今後の英語学習のきっかけになって欲しいと願っております。</p>	<p>■ 出題のねらい</p> <p>初期は中学数学（数式・関数・図形・確率など）について、基本概念や解法の理解およびその定着度を確認することで、適切な受講クラスの判定を行います。時期に応じて、高校数学の「2次関数(数学Ⅰ内容)」および「図形と方程式(数学Ⅱ内容)」について、基本概念や解法を理解しているかを問います。</p> <p>■ アドバイス</p> <p>名称はテストですが、学校の課題を解くような気持ちで問題を解いてほしいと思います。本テスト問題を通じて「自分は何ができていて、何ができていないのか？」を明確にすることができ、今後の学習課題のきっかけになるはずです。皆さんにとって、価値のあるテストになることを期待しています。</p>

※フランス語については、英語の内容を参考にしてください。

【Bテスト】

英語【試験時間60分】（記述含む）	数学【試験時間60分】（記述含む）
<p>■ 出題のねらい</p> <p>将来的に最難関大に受験するにあたり、そのベースとなる力が備わっているかを確認します。出題は多種多様な形ですが「単語力」「正確に英語を読み書きできる力（例えば読解の場合、単語をつなぎあわせてなんとなく意味をとるのではなく、英文構造に留意して正確に意味をつかむ力）」を主に求めます。</p> <p>■ アドバイス</p> <p>語彙問題、文法問題、整序英作文、長文読解、自由英作文など、様々な形で出題します。単語力をつけ、正確な英文解釈力（英文構造に即して正確に英文の意味をつかむ力）を鍛えることが重要です。</p>	<p>■ 出題のねらい</p> <p>本テストで、数学ⅠAⅡB（+数学Cベクトル）の基礎概念を理解しているか、典型的な解法が定着しているかを問います。実際の講義では最難関大合格のために必要となる問題を扱うのですが、その問題を自力で予習できたり、受講後に講義を活用できたり、基盤となる力があるかを本テストで確認します。出題範囲については範囲表を参照してください。</p> <p>■ アドバイス</p> <p>本テストで「大学入試問題を解くために基盤となる数学力とは何か？」「自分の得意・不得意な分野はどこなのか？」などをはっきりとさせることができます。本テスト問題を解くことで、現時点での自分の課題点を発見してほしいと思っています。</p>

問題および解答用紙のイメージ



注. 問題および解答用紙はあくまでイメージです。実際のテスト問題および解答用紙とは異なる可能性があります。